

なづかりすくんの ぼうけん

このコーナーでは、様々な場所をなづかりすくんたちが巡り、その様子を記録に残すことで皆さまにも、その場所の魅力を
知ってほしいと思い開設しました！
よろしければ、実際にその場所へ行ってみたいはいかがでしょうか？



今日は、流山おおたかの森ショッピングセンターへとやって来ました！ファッション、雑貨だけでなく映画館やレストランなど様々なお店がそろっています！少し歩いた先におおたかの森こども図書館もありますので、年初めにご家族でお出かけなどいかがでしょうか？

みんなの おすすめ本

ニックネーム 古徳 陽和 の おすすめ!



まほう きえた魔法のダイヤ

あんびる やすこ / 著
岩崎書店

シルクの魔法のゆびぬきの魔法がきえた!?そして、シルクは「カノン魔法さいほう店」という店にはいった。どんなゆびぬきか?どんな魔法か?気になる人は読んでね。
主人公・シルク・ナナ・コットン おもしろいよ



おねがい

たべたり、のんだりしながら本を読まないでね!もし本をよごしてしまったり、破いてしまったら、スタッフに教えてください。修理用のテープがあります。ただし場合によっては、弁償してもらったこともあります。



へんしゅうこうき 編集後記

「辰」についての特集はいかがでしたか?東洋の竜は、水の神様として、西洋のドラゴンは、財宝を守る守護者や力の象徴として描かれることが多いそうですよ。似ているのに地域によって全然、違うのですね!図書館には、まだまだ「辰」についての本がありますので、よろしければお読みください。



ながれやましりつ きのとしょかん

年2回(夏・冬)発行

こどもの木+ vol. 23

2023 ふゆ号



今年は

「辰」年



2024年は「たつ」年。「たつ」に関連して竜やドラゴンまで、様々な「たつ」が登場する本を集めました。ぜひ、ご覧ください。



エルマーと 16ぴきのりゅう

933 カネ

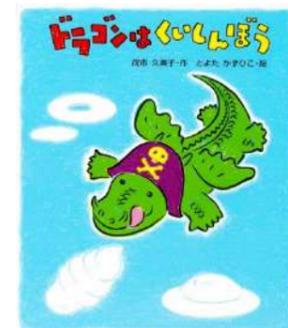
ルース・スタイルス・ガネット / さく
ルース・クリスマン・ガネット / え
わたなべ しげお / やく 福音館書店
ある島でつながれてしまい帰れなくなったこどものりゅうボリス。ボリスを助けた少年、エルマーは、ボリスと友だちになります。エルマーを家に送った後、ボリスも帰ったのですが、ボリスの家族が人間に見つかり、ほらあなと閉じ込められていました。家族を救うためにボリスは、エルマーに助けを求めます。はたして家族を無事に救出できるのでしょうか。

ドラゴンはくいしんぼう

913 モイ

茂市 久美子 / 作 とよた かずひこ / 絵
国土社

マッチばこに住むドラゴンが、ある日外に出られることになりました。しかしドラゴンはなぜか外に出たがらないのです。子ぎつねのきいくんとおじいさんは外に出てもらうためにある方法を思いつきました。それは...最後まで読むと、ドラゴンにはすごい力があることがわかります。可愛くて意外な展開のお話です。

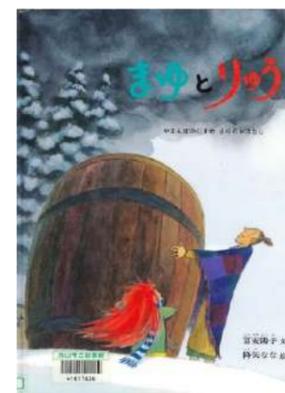


まゆとりゅう

Eフ

富安 陽子 / 文
降矢 なな / 絵 福音館書店

ある冷たい春の朝。やまば母さんが「春のりゅうが出てきたよ。今日はお客様がやって来るよ。」とまゆに言いました。まゆはちよっぴり、おめかしをして、やまば母さんと一緒にお客様を迎えました。そこにやって来たのは、大きなりゅうでした。春の訪れを知らせる幻想的な絵本です。



ドラゴン、火をはくのはやめて!

Eヒヨ

上野 与志 / さく ヒョーゴノスケ / え ポプラ社
ある寒い国の王様がドラゴンに「火をはいて国を温めてくれ」と願いました。すると、雪がとけ作物が実り、国が豊かになりました。しかし、王様は欲がまし、やがて国は灼熱の砂漠のようにになりました。このままでは、いけないと立ち上がったのは、子ねこのミューでした。ミューは無事にドラゴンが火をはくのを止めることができるのでしょうか。

『ぐりとぐら』60周年記念特集



ぐりとぐら

Eヤマ

中川 李枝子/さく 大村 百合子/え 福音館書店

のねずみのぐりとぐらが森で見つけた大きなたまご。ふたりがつくったのはおいしそうなきいろいカステラ。

そして、最後にたまごのからで、つくったものとは…。

「ぐりとぐら」シリーズといたらこれは外せない！何度でも読みたくなる絵本です。

ぐりとぐらのおおそうじ

Eヤマ

中川 李枝子/文 山脇 百合子/絵 福音館書店

家の中がほこりだらけで、おおそうじをしようと思ったぐりとぐらでしたが、そうじ道具は使いものになりませんでした。そこで2ひきはぼろきれを使ったいいアイデアを思いつき・・・楽しそうにおそうじするぐりとぐらの様子が動きで伝わってくる絵本です。



ぐりとぐらとくるりくら

Eヤマ

中川 李枝子/文 山脇 百合子/絵 福音館書店

朝ごはんを原っぱで食べようと出かけたぐりとぐら。木の下を通りかかったときに、ぐりとぐらの帽子がとられてしまい、見上げると・・・。てながうさぎのくるりくらがいました！朝ごはんをくるりくらと食べた後、3人は歌いながら遊びに行きました。

どんなことをして遊んだのか気になる方は、ぜひお読みください。



なが愛され、読まれている『ぐりとぐら』。なんと、2023年で生誕60周年を迎えました！木の図書館では、記念特集として『ぐりとぐら』の魅力を変えてご紹介します。

ぐりとぐらのあいうえお

Eヤマ

中川 李枝子/さく 山脇 百合子/え

福音館書店

リズムカルで楽しいことば遊びの絵本となっています。ぐりとぐらだけでなく、かめさんやきつねくんなど様々なお友だちが登場します。

最後のことばにクスッと笑みがこぼれてしまうかも！



ぐりとぐらのてづくりブック

596.6

福音館書店編集部/編 福音館書店

ぐりとぐらの絵本にでてくるお料理は、どれもおいしそうですね。この本はぐりとぐらにでてくる料理の作り方を教えてください。料理のほかにぐりとぐらのおり紙のおり方、人形の作り方などが紹介されています。

カステラを作って、ぐりとぐらを読んでみるのも楽しいかも！



ぐりとぐらのうたうた12つき

Eヤマ

中川 李枝子/文 山脇 百合子/絵

福音館書店

よ読むとわくわくしてきて、1年をたのしくすごせそうな1冊。

つついいうたうたのように読みたくなるかも。

あなたは何月がおきにいり？



とびだせ ボンキッズ

木のとしよかんは、「ほん+き」でとりくむこどもたちを、おうえんします！

テーマ：天気

今回は、「天気」についての本を紹介いたします。

雨はどうして降るのか、雷はどうしてできるかなど

天気に関する疑問を解決できちゃうかも！



きしょうよほうしに挑戦！お天気クイズ！

451

天気のことば・ことわざ

勝丸 恭子/作 小峰書店

晴れているのに雨が降っているときのことを、「狐の嫁入り」と言うのを聞いたことはありませんか。お天気がころころ変わることを、「猫の目天気」と呼ぶなど、お天気に関するクイズが満載です。答えを知られば、日常で使いたくなるかも。



天気のおふしぎえほん

451

斉田 季実治/監修 PHP 研究所

あたりまえのようにある天気。雨がふったり、風がつかつたり…。

しかし、天気のことを説明するのは大人でもむずかしいものです。

こちらの本は天気のはなしから、天気予報のこと、天気図の見方まで、天気のはなしがギュッと詰まった本です。

この本を読んだら天気のことを詳しくなること、間違いなしです！